

国際ロータリー第 2780 地区

横須賀北ロータリークラブ週報

2016～2017 年度



例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会場 かながわ信用金庫追浜支店 3階 横須賀市追浜本町 1-28
 TEL 046 (866) 1515
事務所 鈴木ハイツ 2F 横須賀市追浜町 3-22-202
 TEL・FAX 046 (866) 1801
 URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>
 E-mail: info@yokosukakita-rc.jp



会 長 芹澤 達之 副 会 長 小菅 健史
 幹 事 前川 永久 会 報 委 員 長 品川 昌義

第 2 6 6 9 回 2 0 1 7 年 1 月 3 1 日『火曜日』横須賀北 R C

点 鐘
合 唱 「それこそロータリー」
司 会 芹澤 達之 会長

ゲスト
ビジター
誕生日祝

入会記念日のお祝い
「出席報告」

(本日)1月31日



総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
23名	23名	15名	65.22%	4名	19名	82.61%

(前々回)1月17日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
23名	23名	17名	73.91%	3名	20名	86.96%

「メーカーシップされた会員」

1/17 第1グループ 三役会

伊与田あさ子 AG 石井伸二会員 竹永 薫会員 小出純子会員
 芹澤達之会長 小菅健史副会長 前川永久幹事

1/26 クラブ管理運営委員会 小菅健史会員

1/28 社会・国際奉仕活動事例紹介セミナー

石井伸二会員 飯倉正俊会員 高田源太会員

「ニコニコBOX」

三役 新年家族会お疲れ様でした。菅職業奉仕委員長、スピーチ宜しくお願
致します
福嶋義信会員 菅 隆会員 卓話宜しくお願
飯倉正俊会員 菅職業奉仕委員長 スピーチ宜しくお願
海老名敬子会員 新年家族会ではお世話になりました。菅様 スピーチ宜しく

ニコニコBOXの合計は 6,000 円(累計 348,000 円)

財団BOXの合計は 8,976 円(累計 59,402 円)

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願
致します



出席報告
小出純子会員



ニコニコ報告
海老名敬子 SAA

「会長あいさつ」

- 先週の新年家族会竹永親睦委員長ありがとうございました。竹永会
員・高田会員のお子様方の参加もあり いつもとは違った雰囲気
の新年家族会でした
- 2月2日(木) 横須賀北ライオンズクラブとの親睦ボウリング大会に参加さ
れる方の確認をさせていただきます。
森会員、飯倉会員、有本会員、海老名会員、そして三役の7名です。
会場は金沢八景のボウリング場 会費はボウリングは3,000円 懇親会は4,000円です。
参加される方は宜しくお願
致します
- 三浦ロータークラブより訃報のご連絡が来ております



「幹事報告」

- ◎RI 日本事務局より 2月のローターレートは1ドル 116円 (現行 116円)
- ◎がバナー事務所より 2017 - 18年度国際ローターテーマ発表

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY：MAKING A DIFFERENCE



- ◎がバナー事務所より 米山奨学金終了学生終了式／歓送会

日 時 2月19日(日) 13:00~14:00 委員会及び式典打合せ (501,502)
14:00~14:30 準備、受付
15:00~16:00 終了式 (受付 14:30~)
16:00~18:00 歓送会

場 所 藤沢商工会館 終了式：5階「501,502」 歓送会：3階「302, 303」

- ◎がバナー事務所より 次年度クラブ指導者に向けた「公共イメージセミナー」開催のご案内

日 時 3月 8日(水) セミナー 14:30~17:00 (受付 14:00~)
メディア懇談会 17:00~18:30

場 所 藤沢商工会館シパーク6F「多目的ホール」J (R 藤沢駅北口徒歩4分)

◎横須賀西ロータークラブ・横須賀南西ロータークラブより例会のお知らせ受領

◎回覧 ①横須賀国際交流協会情報誌63号

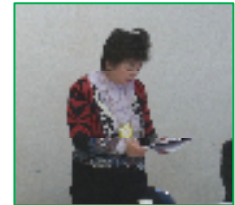
②「財団室NEWS」2月号

◎本日は1月最終例会ですので財団BOXを廻します。御協力宜しくお願い致します

「委員会報告」

【小出 純子 IM 実行委員長】

- ・IMについての進行状況の報告をさせていただきます
- ①先日 会場となる横須賀商工会議所に伊与田 AG とご挨拶に伺ってきました
- ②クラブ訪問時の「リーフレット」を校正中です
- ③クラブ訪問の日程が決まりました
- ③当日ご招待する方々の名簿作成中です



「スピーチ」

【日産自動車における技術開発の取り組み】

菅 隆 会員

最近の日産及び自動車業界の動向についてお話しします。



近年はエネルギー、地球温暖化、交通渋滞、交通事故という大きな4つの課題がクローズアップされています。

化石燃料はあと50～60年と言われていますが、太陽光によるエネルギーは今のところ無限にあります。化石燃料も太陽エネルギーから作られたものですが、更なる活用のためには「使う」だけでなく「ためる」ことも必要です。=電池

地球温暖化については皆さんもよくご承知の通りですが、大気は宇宙規模では大変薄い膜のようなもので、ちょっとしたことで穴が開いてしまう、オゾンホールが発生して人類に大きな影響を与えてしまいます。その結果、気温上昇や最近よく耳にする、「50年に一度（100年に一度）の異常気象が発生してしまいます。

交通事故については、最近車の性能や素材の向上により交通死亡事故は減少してきていますが、更に減らすには事故そのものを減らすことが重要です。しかし、その減少幅も最近鈍化している傾向にあります。

渋滞は皆さんにとって最も身近な話題だと思いますが、これによる経済損出は思った以上に大きいものがあります。

これらの問題に対してどのように対応していくかが我々にとっての大きな課題です。これらへの日産の取り組みはゼロエミッション・交通事故・渋滞ゼロという取り組みとなります。この取り組みに対する技術開発の方向は、「電動化」と「知能化」です。「電動化」はEV、知能化は「自動運転」を目指しています。

電気自動車については、最近皆さんも普通に目にするようになったと思いますが、累計で6万台となってきました。

他メーカーの車種と比較してもその良さは抜群と言っていいと思います。また、インフラに

ついてまだまだではあるものの充電器の普及も高くなってきています。

リーフの USP は何と言ってもランニングコストの安さ、そしてバッテリーの高い信頼性です。お客様からも高い評価を頂いています。自家用車としての利用だけでなくいろいろな活用もされてきています。

そして、その電気自動車の新しい形が、昨年 11 月に発売した日産ノートです。「充電を気にすることなく、どこまでも走れる電気自動車の新しいカタチ」というキャッチフレーズのもとすでに販売も 5 万台に達しようとしています。

エンジンとモーターがついているので形としてはハイブリッドですが、リーフと同様電気を使ってモーターのみで走行、必要な電気をガソリンを使ってエンジンで発電させる、という斬新なシステムです。

次に智能化についてです。

交通事故の原因はほぼ人のミスによるものです。車の智能化は人が行っている認知・判断・操作というものを機械化して正確におこなうことです。機会は人の約 100 倍の能力を持っているので、人が瞬時で判断していることでも機械ではスローモーションで判断している状態となります。

更に、安全に対するセーフティネットという考え方をもとに、いろいろな技術を導入しています。自動ブレーキ・不見間違い防止アシスト等はその一つですが、更に適応車種を拡大していきます。

そして自動運転については、先日パイロット 1 をセレに導入して発売しましたが、パイロット 2・3 と 2020 年までに段階的に商品化していきたいと思えます。宜しくお願い致します。

～例会風景～

